

【全剣連事業案内】

各団体責任者 殿

板橋区剣道連盟

剣道錬士称号審査会要項

1. 受審資格

- (1)六段受有者で、受有後 1 年以上を経過（令和 7 年 1 1 月 3 0 日以前に取得）した者。
- (2)五段受有者で、受有後 1 0 年以上を経過（平成 2 8 年 1 1 月 3 0 日以前に取得）し、かつ、年齢 6 0 歳以上の者（称号・段級位審査規則第 1 1 条 2 項による特例）。
※上記対象者で東京都剣道連盟における級位・段位・称号の審査等に関する規程および実施要領第 2 1 条 2 項（東剣連が認める審判講習を 3 回以上（有効期間 3 年）受講し、かつ加盟団体等の主催する大会において 5 回以上の審判歴を有する者）の資格を有する者。なお、講習会の有効期間 3 年は、令和 5 年 7 月以降とする。
※東京都剣道連盟では、上記対象者を称号推薦審議会に諮ったうえ全剣連へ推薦する。
※年齢基準は、審査当日令和 8 年 1 1 月 2 5 日とする。
※全剣連社会体育指導員中級取得者は小論文提出を免除する。

2. 申込方法

受審希望者は、所定の錬士受審申請書と封筒長 3 に封印した小論文（自筆、パソコン不可）、講習手帳を添え、加盟団体へ申込むこと。
加盟団体は、受審希望者の受審申請書と小論文および講習手帳を取りまとめ候補者推薦書（一表）を添付して 8 月 2 7 日（木）までに板橋区剣道連盟に申込むこと。なお、受審申請書は必要に応じてコピーすること。

【申込先】 板橋区剣道連盟 事務局

〒 173-0004 板橋区板橋 3-47-3 関川方 TEL 090-7711-1780

【振込口座】：振込口座：三井住友銀行 ときわ台支店

普通預金 口座番号 7192867 口座名義 板橋区剣道連盟

3. 小論文

- (1)課 題 剣道・居合道・杖道共に平成 1 9 年 3 月 1 4 日制定の「剣道指導の心構え」の要点を記し、それをふまえたうえでのあなたの剣道・居合道・杖道修業について述べなさい。
- (2)字 数 4 0 0 字以上 8 0 0 字以内
- (3)用 紙 4 0 0 字詰め原稿用紙（市販の B 4 縦書き）。用紙 1 ～ 4 行目に表題と登録都道府県名である東京都と氏名を記し、5 行目 2 段目より書くこと。必ずボールペンまたは万年筆を使用すること。2 枚の原稿用紙は右上をホッチキスで止めること。（凡例参照）
- (4)提 出 封筒長 3（長さが 23.5cm・幅が 12cm）の表に「剣道錬士受審」・「居合道錬士受審」・「杖道錬士受審」のうち該当するものを、裏に登録都道府県である東京都と自分の氏名を表記し封印すること。

4. 審査の方法

(1)小論文の審査

全剣連は小論文について、課題に対して適切な内容でまとめられているか、剣道に対する受け止め方と文章の表現能力等について審査を行う。

(2)審査会による審査

全剣連は小論文を採点のうえ審査会に付議して合否を決定する。

5. 選 考 料

1 人 2, 2 0 0 円（消費税含む）

納入金額：選考料＋審査料＝1 7, 4 0 0 円

6. 審査料

15,200円（全剣連分7,700円、東剣連分5,500円、手数料：板剣連2,000円）消費税含む。
※東京都剣道連盟の称号推薦審議会で受審資格不足とされた者には返金する。

7. 合格発表（全日本剣道連盟による）

審査終了後、合格者決定通知と証書が東京都剣道連盟に送付されるほか、後日、全剣連月刊「剣窓」および全剣連ホームページ（<https://www.kendo.or.jp/>）に合格者の氏名が掲載される。

8. 個人情報保護法への対応

参加者の個人情報（登録県名、漢字氏名、カナ氏名、生年月日、年齢、称号・段位、職業等）は、全日本剣道連盟および東京都剣道連盟が行事運営のために利用する。なお、登録県名、氏名、年齢等の最小限の個人情報は必要の都度、目的に合わせ公表媒体（掲示用紙、ホームページ、剣窓等）に公表することがある。更に、普及発展のためマスコミ関係者に必要な個人情報を提供することがある。